2009年度

2000-192					
科目名	米文学概論1				
担当教員	北川 文雄				
配当	英語2			コード	25110
開期	前期	講時	火曜日5限	単位数	2
授業テーマ	米文学の要点と特徴の把握				
目的と概要	ヨーロッパの理想郷として発見された新大陸アメリカは、一体どのような意識をアメリカに移住してきた人々の精神に植えつけることになったのか。植民地時代から現代に至るまでの時代と社会の移り変わりを概観し、アメリカの人々の意識を規定する支配的なイデオロギーを検討するとともに、文学はそれに対してどのような姿勢をとってきたのか、主要な作家とその作品を検討しながらアメリカ文学の特徴を探究する。				
成績評価法	レポートと学期末テストを総合して評価する。				
テキスト	はじめて学ぶアメリカ文学史/板橋好枝、高田賢一編著/ミネルヴァ書房				
参考書	随時紹介する。				
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					

イントロダクション

- アメリカ文学の背景
- 3 植民地時代の文学(1)Cotton Mather 4 植民地時代の文学(2)Benjamin Franklin
- アメリカ文学の独立期(1)Charles Brockden Brown
- 6 アメリカ文学の独立期(2) Washington Irving
- 7 アメリカ文学の独立期(3)James Fenimore Cooper
- 8 アメリカ文学の開花(1)Ralph Waldo Emerson
- 9 アメリカ文学の開花(2)Henry David Thoreau
- 10 アメリカ文学の開花(3)Walt Whitman
- 11 アメリカ文学の開花(4)Edger Allan Poe
- 12 アメリカ文学の開花(5)Nathaniel Hawthorne
- 13 アメリカ文学の開花(6)Herman Melville 14 アメリカ文学の開花(7)Emily Dickinson
- 15 まとめ